にのへ 市議会だより

62号
令和４年
３月１日 発行

YouTubeでネット中継配信中
二戸市議会　ネット中継

運命は…自分で変えられるんだよ！

「座敷わらし」がテーマの演劇で全国中学校総合文化祭出場　金田一中学校

12月定例会　— CONTENTS —

定例会の概要・・・・・・・・・・・・2
主な議案と審議内容・討論・・・・4
審議結果、賛否の公表・・・・・・7
一般質問・・・・・・・・・・・・・8
臨時会・活動報告・クイズ・・・・12
議会改革・・・・・・・・・・・・・14
ご意見箱・声のひろば・・・・・・15

いま変革のとき

Transforming

12月定例会

令和3年最後となる12月定例会は、12月7日から12月20日までの14日間にわたり開催されました。今議会は藤原市政2期目の任期最後の議会でもあるため、本会議や委員会では活発な議論が交わされました。

コロナ禍で社会全体が転換期を迎える中、二戸市も否応なく時代の流れに対応し変化しています。少子高齢化や過疎化など二戸市を取り巻く状況は厳しいものがありますが、より住みよいまちになるよう議員が一丸となり真剣に審議をしました。その結果、市長提案の議案23件の全てを原案のとおり可決したほか、議員提案の発議1件を可決しました。一般質問では7人の議員が、市政や教育行政について考えを質しました。

Points

何が決まった？

○石切所出張所を令和4年1月末で廃止し、2月からは二戸駅前郵便局に業務委託します。
○二戸市育英資金の返済額の免除割合が、令和4年4月から条件付きで拡充されます。
○公民館新設により、中央公民館の一部、旧石切所公民館が廃止されます。
○4月以降の公の施設（シビックセンターやなにゃーとなど）を管理・運営する指定管理者が決まりました。
○一般会計ほか5特別会計の補正予算が決まりました。（詳しい審議内容は5ページ以降に記載）

議決案件

○二戸市役所出張所設置条例の一部を改正する条例　可決

○二戸市の特定の事務を取り扱う郵便局の指定について　可決

◆要旨　令和4年1月末で石切所出張所を廃止し、2月からは駅前郵便局に業務を委託するものです。

○二戸市育英資金貸与条例の一部を改正する条例　可決

◆要旨　育英資金の返済額の免除割合を、市内に住所を有し就業している場合は2分の1に、市内に住所を有し市内に就業または市内に本社がある企業に就業しているときは4分の3に拡充するものです。

○二戸市立公民館条例の一部を改正する条例　可決

◆要旨　同敷地内に新たに公民館を建設して現石切所公民館を廃止、及び中央公民館と分館の一部を廃止するものです。併せて、新公民館の使用料を規定し、他の公民館使用料も改定するものです。

○公の施設の指定管理者の指定について（各施設）　可決

◆要旨　令和4年4月1日から5年間の指定管理者を指定するものです。二戸広域観光物産センター・二戸市駐車場は二戸市ふるさと振興株式会社に、金田一近隣公園（金田一プールなど）は株式会社カダルミライに、総合スポーツセンターほかの体育施設を二戸市体育協会に、シビックセンターを二戸市文化振興協会に、そして各地区生活改善センターを各運営委員会などに、それぞれ指定するものです。

補正予算

○令和3年度一般会計補正予算（第12号）　可決

◆補正額　2億7800万円

国や県からの交付金増額により、各事業費を拡充したり、日常生活を支援するための経費を計上するものです。

【主な内容（歳出）】

・市バス運行事業　150万円
・福祉灯油給付費　1650万円
・児童扶養手当等支給費　850万円
・産業力強化促進事業費補助金　546万円
・道路維持管理補修・新設改良費　1136万円
・都市計画街路事業費　9800万円
・市営住宅管理改修費　4805万円
・小学校管理費　1044万円
・史跡九戸城跡整備事業費　2388万円

変革 Ninohe Transformation

ほかの主な議案

○二戸市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例　可決

国の基準の一部改正を受けて、代替保育、食事、設備、職員体制などの要件を緩和するものです。

○二戸市国民健康保険条例の一部を改正する条例　可決

出産一時金の金額を4千円増の40万8千円に改めるものです。

○字の区域の変更について　可決

県営川又地区土地改良事業の施行に伴い、浄法寺町内の字の区域を変更するものです。

市の特定業務を取扱う二戸駅前郵便局

○令和3年度国民健康保険特別会計補正予算（第4号）　可決

新型コロナ感染症対応にかかる国・県からの補助金等増額と予防接種にかかる収入増に伴う歳入予算の組替え、及び浄法寺診療所の医療用消耗器機材の増額です。

◆繰入金以外の歳入増分　1360万円

○令和3年度下水道事業特別会計補正予算（第3号）　可決

国庫補助金の追加交付による事業費の増額と、入札残など事業費の組替えです。

◆補正額　1億8000万円

○令和3年度土地区画整理事業特別会計補正予算（第4号）　可決

国庫補助金の追加交付による事業費の増額です。

◆補正額　3億2000万円

○令和3年度一般会計補正予算（第13号）　可決

3回目の新型コロナワクチンを原則個別接種として、65歳以上の高齢者から2月1日以降、順次開始する移動手段の支援、及び子育て支援のため児童1人あたり10万円給付するものです。

◆補正額　2億3244万円

工事が進む石切所公民館（右手は石切所小学校）

○環境を整えるため、出産にかかる一時金の金額を実際の費用負担まで引き上げるよう国に求めるものです。

○二戸市議会会議規則の一部を改正する規則　可決

「議会改革特別委員会」の新設にともない「議会改革推進協議会」を廃止し、規則で定める協議の場から除くものです。

※議案に対する質疑応答は5・6ページを参照ください。

人事案件

○教育委員会の委員の任命について　同意

次の委員の任命について同意しました。

【教育委員】

二戸市浄法寺　佐々木　千穂　氏

議員発議

○出産育児一時金の引き上げを求める意見書　否決

安心して子どもを産み育てられる

議会のネット中継

インターネット（YouTube）で、二戸市議会の議論のようすを配信しています。二戸市の「いま！」をタイムリーに感じたい方は生（ライブ）配信で、ゆっくりと好きな時間に見たい視聴したい方は録画配信でどうぞ。

まずはこちらのQRコードからアクセス！

本会議での質疑

○

二戸市役所出張所設置条例の一部を改正する条例

問 支所廃止に地元から意見はなかったか。

答 10月に説明会を行った。道路に面しており午後5時までの開設は便利との声があった。

二戸市国民健康保険条例の一部を改正する条例

問 今回改正により40万8千円となるが、二戸病院に問い合わせたところ実際の出産費用は50万円以上になるとの話である。金額の乖離（かいり）をどう考えるか。

答 正常分娩は自由診療につき把握が困難である。実際の費用にかかわらず定額支給する制度であることをご理解いただきたい。

二戸市都市公園条例の一部を改正する条例

問 利用料金を徴収しないことができるとした考え方を伺う。

答 公園の利用促進が図られるとともに、カダルミライの経営自由度が高まり収益確保に結びつくと考えた。料金を徴収しないことで管理運営に支障がなく、営業努力により市民サービス、公園や温泉施設の利用促進、賑わい創出や地域づくりにつながる。社会情勢により経営状況が激変した場合を考慮し、定期的に協議を行う。

公の施設の指定管理者の指定について（金田一近隣公園）

問 カダルエステートが公園管理に関して提言した中で市が評価した点は。

答 適切に公園を管理した上で温泉施設と一緒に運営していく点である。地域の賑わい作り、同時に発生する消費行動により地域が潤うのであれば、それが一番の効果になると考える。

問 金利変動による増加経費や需要見込みの誤りなど市負担となっているが、委託先をプロと見込んで指定するのではないのか。

答 指定管理に関する市の指針にリスク分担について定めている。個々の内容は委託先と協議しながら決めていく。

3年度国民健康保険特別会計補正予算（第4号）

問 今予算で見込んだコロナワクチン件数と、診療所従事職員の接種状況を伺う。

答 2455人分で、医療従事者接種は1～2月に副反応を見ながら分けて行う。

総務常任委員会

○

二戸市の特定の事務を取り扱う郵便局の指定について

問 公金取扱いに際し吏員指名を要するが、郵便局での交付手数料等の取扱いはどうなるか。

答 手数料等納付の際には、郵便局が市から預かった領収書を切る。手数料は月に一回まとめて市に納付する。

問 委託業務以外の申請用紙（住民異動届出等）は置くのか。

答 委託業務出来ない用紙等は置かない。

3年度一般会計補正予算（第12号）

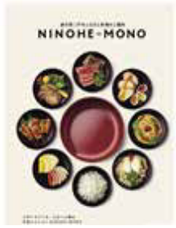
総務費寄付金

問 ふるさと納税の中身及び納税者数の推移は。

答 寄付目的を、まちづくり・福祉・漆・教育・九戸城から選べるようになっており、納税金額は一般寄付金と合算した金額となる。納税数は前年比で130パーセントである。

問 返礼品は何品目か。納税数が増えている要因は何か。

答 返礼品は企業や農家に声をかけて品目を増やし、現在180品目。ふるさと納税が増えている要因は、フルーツや肉類、漆器のリピーターが多いこと、さらに今年から始めた米の定期便への申し込み増と分析している。



二戸市ふるさと納税パンフ

会議録の公開

本会議の会議録は、市役所1階情報公開コーナー、市立図書館、浄法寺カシオペアセンターに備えてあります。平成18年度以降の会議録は二戸市議会ウェブサイトから閲覧・検索することもできます。

ラジオ放送

定例会の一般質問は、カシオペアＦＭ（周波数77.9ＭＨｚ）で録音放送をしています。

放送日程は、二戸市議会またはカシオペアＦＭのウェブサイトでご確認ください。

文教福祉常任委員会

二戸市育英資金貸与条例の一部を改正する条例

問 市内に住所がある期限付き雇用者は対象となるか。離職した場合は。

答 市内に住所があり就労証明書で確認できれば対象となる。毎年確認を行う。

公の施設の指定管理者の指定について（二戸市シビックセンター）

問 指定管理にあたり改善点の提案は。

答 令和3年度地方創生カシオペア講座では、福岡高生徒企画によるストリートピアノ演奏会や岩手アートディレクターズクラブによる「てのひらデザイン展」などを開催。施設の特徴を活かし、さまざまな団体と協力して各種イベントを展開する。市民が文化芸術に親しみ、喜びを体験できるような管理運営に努めるとの提案であった。

ストリートピアノ演奏会
@シビックセンター

3年度一般会計補正予算（第12号）

福祉灯油

問 5千円とした根拠は。

答 他市の状況など総合的に判断して決めた。

新型コロナワクチン接種

問 追加接種は。

答 実施に向けて接種体制を見直している。原則個別接種とし、今後国の動向により個別が困難になった場合は集団接種を検討していきたい。

3年度国民健康保険特別会計補正予算（第4号）

問 診療所におけるコロナワクチンの実績は。

答 金田一診療所が8月18日から現在（12月15日の会議）まで272回、浄法寺診療所が5月20日から現在まで3198回である。

産業建設常任委員会

公の施設の指定管理者の指定について（二戸広域観光物産センター・二戸市駐車場）

問 二戸広域観光物産センターの利用促進に向けての今後の課題は。

答 wi-Fi環境を整えるなど利用者のニーズを捉え随時必要な施設改修を行っている。建物が19年を経過しているので、計画的に機械設備の更新や改修をしていく必要がある。

公の施設の指定管理者の指定について（金田一近隣公園）

問 金田一近隣公園施設の利用制限はあるのか。指定管理料はどのくらいか。

答 遊具やトイレは設置場所が変わるが、これまでどおり利用できる。プールは温泉施設で受付をしてから利用となる。指定管理料については、市直営の場合の試算で850万円であるが、指定管理によりこれより下回る見込みである。

もうすぐ完成！カダルテラス金田一

3年度一般会計補正予算（第12号）

社会資本整備総合交付金

問 整備状況を伺う。

答 槇木米内線は元足沢小学校の交差点まで完成。そこから足沢生活改善センターまでの工区を令和5年をめどに進めていきたい。

矢神市営住宅の改修

問 今回の改修はバリアフリー化するものか。

答 通常の改修である。高齢化や障がい者の需要を踏まえ、今後検討していく。

討論

議案第2号　二戸市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

反対　畠中　泰子　議員

国の省令の改正を受けての改正で、市内の保育に影響がないとの説明があったが、子どもの安全も担保できない環境での保育を追認することになる。連携施設設定の緩和、保育士の配置基準の緩和、自園調理でなく外部搬入も認める緩和である。子どもたちの健全な成長や発達を保障するために規制緩和をするべきではなく、市の保育水準を堅持することが必要と考え、反対する。

議案第11号　公の施設の指定管理者の指定について（金田一近隣公園）

反対　畠中　泰子　議員

PFI制度は成功事例が少なく、日本が手本とした英国では廃止された。国の会計検査院の報告書においても従来方式の方が安上がりの事業が多数であり、評価条件設定や事業把握、管理者の適用不備等の課題も指摘されている。二戸市においても二度にわたる出資率変更や事業費増額で、案件形成ありきのやり方がされてこなかったか。PFI制度による指定管理者を進めることに懸念を持つことから反対する。

【審議結果】

議案番号等		議案名等	審議結果
議案	1	二戸市役所出張所設置条例の一部を改正する条例	可決（全員賛成）
	2	二戸市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	可決（賛成多数）
	3	二戸市特定保育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	可決（全員賛成）
	4	二戸市国民健康保険条例の一部を改正する条例	可決（全員賛成）
	5	二戸市営住宅条例の一部を改正する条例	可決（全員賛成）
	6	二戸市都市公園条例の一部を改正する条例	可決（全員賛成）
	7	二戸市育英資金貸与条例の一部を改正する条例	可決（全員賛成）
	8	二戸市立公民館条例の一部を改正する条例	可決（全員賛成）
	9	公の施設の指定管理者の指定について（二戸広域観光物産センター・二戸市駐車場）	可決（全員賛成）
	10	公の施設の指定管理者の指定について（二戸市農村研修集会施設）	可決（全員賛成）
	11	公の施設の指定管理者の指定について（金田一近隣公園）	可決（賛成多数）
	12	公の施設の指定管理者の指定について（二戸市総合スポーツセンターほか）	可決（全員賛成）
	13	公の施設の指定管理者の指定について（二戸市シビックセンター）	可決（全員賛成）
	14	字の区域の変更について	可決（全員賛成）
	15	二戸市の特定の事務を取り扱う郵便局の指定について	可決（全員賛成）
	16	岩手県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び岩手県市町村総合事務組合規約の一部変更の協議について	可決（全員賛成）
	17	令和3年度二戸市一般会計補正予算（第12号）	可決（全員賛成）
	18	令和3年度二戸市国民健康保険特別会計補正予算（第4号）	可決（全員賛成）
	19	令和3年度二戸市下水道事業特別会計補正予算（第3号）	可決（全員賛成）
	20	令和3年度二戸市生活排水処理事業特別会計補正予算（第3号）	可決（全員賛成）
	21	令和3年度二戸市土地区画整理事業特別会計補正予算（第4号）	可決（全員賛成）
	22	教育委員会の委員の任命について	同意（全員賛成）
	23	令和3年度二戸市一般会計補正予算（第13号）	可決（全員賛成）
発議	1	二戸市議会会議規則の一部を改正する規則	可決（全員賛成）
	2	出産育児一時金の引き上げを求める意見書	否決（賛成少数）

賛否の公表

採決で賛否が分かれた案件の結果です。氏名の上の数字は議席番号

議案名	1 畠中 泰子	2 田口 一男	3 （欠員）	4 岩崎 敬郎	5 沼井 賢壮	6 小田島行伸	7 三浦 利章	8 新畑 鉄男	9 駒木 昇	10 高村 人司	11 出堀 満則	12 石輪 成人	13 米田 誠	14 菅原 恒雄	15 田中 勝二	16 國分 敏彦	17 内沢 真申	18 田代 博之
議案第2号 二戸市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	×	×	－	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第11号 公の施設の指定管理者の指定について（金田一近隣公園）	×	×	－	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議第2号 出産育児一時金の引き上げを求める意見書	○	○	－	議	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×

※議長は採決には加わりません。　※「議」は議長、「○」は賛成、「×」は反対、「欠」は欠席

議案第23号　3年度一般会計補正予算（第13号）

賛成　畠中　泰子　議員

ワクチン接種会場への移動困難者への配慮は評価する。子育て支援臨時特別給付金事業交付金はモデル世帯960万円という所得制限のために50人、及び4月1日生まれの子が対象外となる。自治体判断で対象とすることを国も認めていることから、不公平感がなく温かい支援となるよう市独自の対策を求め賛成する。

出産育児一時金の引き上げを求める意見書

反対　内沢　真申　議員

誰もが安心して出産できる環境を整えることには意義があるが、出産費用の実態を正確に調査する必要がある。2016年度の国民健康保険中央会のデータによると、最も高い東京都と低い鳥取県の間で22万円の差があった。出産育児一時金は全国一律なので、費用が下回る場合、差額分を得ることができ、慎重に考える必要がある。与党内で増額を求める声が高まっているが、国の動向を注視し慎重にならざるをえないと考え反対する。

賛成　田口　一男　議員

国の人口減少が続く中、地方では生活にかかる経済的負担や結婚機会が少ない環境のため婚姻人口が極端に減少している。出産時負担額は岩手県と東京の正常分娩の平均値で16万円以上の差があり、これが出生数の減少と関わりがあると考える。全国どこに住んでも安心して子どもを産み育てられる環境を整えることは少子化対策に通じる。出産費用の一部負担をできるだけ無くするよう、またこういう意見をどんどん国に上げることで判断いただけるよう賛成する。

市政を問う！

7人の議員が一般質問

一般質問は、議員が市政全般にわたり事業の執行状況や考え方などを執行機関に質問するものです。

本定例会では７人の議員が、下記の項目について質問に立ちました。

（名まえの前の数字は通告順）

①内　沢　真　申　議員
1．公共施設等総合管理計画の進め方について
2．アフターコロナの地域コミュニティ維持について

②沼　井　賢　壮　議員
1．二戸市の投票率について

③米　田　　誠　議員
1．ごみの減量化について
2．防災・減災対策について
3．サポカー限定免許について
4．マイナンバーカードの普及促進について

④國　分　敏　彦　議員
1．長嶺中央公民館の閉鎖について
2．カダルテラス金田一について
3．テロワール推進事業と観光コーディネーター業務について

⑤田　口　一　男　議員
1．市の離農対策について
2．寂聴師亡き後の観光について

⑥駒　木　　昇　議員
1．選挙の投票率向上策は
2．灯油高騰対策について

⑦畠　中　泰　子　議員
1．新型コロナウイルス感染症から市民のいのちと暮らしを守る対策
2．福岡工業高校の統合計画撤回、存続と充実をめざす取り組み
3．市林道の境界確定

内沢 真申 議員

個別施設計画の策定状況は すでに策定し 一部見直しを行った

問 長期的視点において公共施設等に関するマネジメントはどのように行われていくのか伺う。

答 **市長**　二戸市公共施設等総合管理計画を平成28年3月に策定した。計画策定時には300施設を保有しており、そのうち築30年を超える施設は全体の54％を占め建て替えや大規模改修などによる更新が必要となっている。保有施設の修繕、改修、解体等については計画性を持って取り組む必要がある。

施設の譲渡については、可能な限り進めていくこととしている。引き続き現在使用している団体等と協議を進めたい。

整備に係るＰＦＩについては、市の指定管理施設のうち収益を上げることができる施設については、可能性はあるかもしれないが、現状においては純粋なＰＦＩによる管理運営は困難ではないかと考えている。

問 個別施設計画の策定はどの程度進んでいるのか。公会計の固定資産台帳との統合も必要ではないか。

答 **市長**　公共施設等総合管理計画に基づく個別施設計画を平成30年2月に策定している。令和3年3月には一部見直しをしており、令和3年度から令和7年度まで5年間での施設ごとの維持、改築、改修等の行動計画を取りまとめている。相応の予算を必要とすることから、優先度を考慮し、計画的に進めていくこととなる。

公会計の固定資産台帳との統合については、全体を見据えながら、計画的かつ有効的な運用、実施を意識して取り組みを進める。

問 アフターコロナの地域コミュニティ維持について必要な支援はどのようなものか。

答 **市長**　町内会等や若い人たちが視点を変え、創意工夫をしたチャレンジを物資両面で支援するとともに、職員も地域に寄り添いながら情報発信の協力を行うなど、歴史や文化の継承や環境美化活動、世代間交流が活発な元気なコミュニティー維持の支援に向けて努めたい。

敬老会のようす「元気で長生きしてね」

沼井 賢壮 議員

各選挙投票率が低い理由は 政治への関心が低いことが原因

問 過去の投票率を見ると当市はワースト1～2位。その原因についての見解を伺う。

答 **市長**　政治や選挙への関心が低いことが一番の原因と考える。また、これまで国政や他の選挙で無投票が多かったことも要因の一つと捉えている。

問 前回から今回までの衆議院議員総選挙の間に、継続的にどのような啓発活動をしたか。

答 **市長**　選挙のお知らせを作成し全戸配布したり、市ＨＰ（ホームページ）への掲載、のぼりや横断幕を市役所などに掲示したりした。防災行政無線、広報車やカシオペアＦＭを活用した周知に加え、大型商業施設での街頭啓発と店内アナウンスによる投票呼びかけなどを実施した。

問 小中高生に対し授業や講演を通し政治への関心を持ってもらうことも重要と考える。「こども議会」開設も有効と考えるが見解を伺う。

答 **市長**　学生への取り組みとして、市内高等学校へ訪問し投票の呼びかけを依頼するとともに、期日前投票立会人及び街頭啓発ボランティアを推薦いただいてる。「こども議会」については、子どもの頃から政治に関心を持ってもらう良い機会となる大切な取り組みと考える。

答 **教育長**　令和2年度から4年度にかけて順次全面実施されている新学習指導要領において、主権者教育が一層重視された内容に改定されており、各段階で政治の重要性を捉えるとともに、政治に関心を持って主体的に参画する姿勢を育んでいる。また、多くの市内小中学校ＨＰには議会に関心を持ってもらいたいとの願いから、二戸市議会サイトからこどもページのリンクを張り付けている。小さい頃から政治に関心を持たせること、重要性を学ばせること、参加する意義を感じ取らせることは重要であると認識している。「こども議会」については、市長と同様の認識であり、子どもの頃から政治への関心を持ってもらう良い取り組みと考えている。

私たちの義務と権利「投票に行こう！」

米田　誠 議員

マイカーがない人の移動手段は デマンド交通実現に向けた調査を行う

問 デマンド交通の進め方について伺う。

答 **市長**　デマンド交通の対象となる斗米・仁左平・海上・舌崎・山田地区の利用者から利用の意向、頻度、乗降場所について調査を行う。また、二戸市地域公共交通会議のなかに専門家や関係事業者等で構成するデマンド交通にかかる分科会を設置し、実現に向けた協議を進めていく。一日も早く実証運行による検証を経て本格運行に移行したい。

防災・減災対策事業

問 防災・減災にかかる緊急対策事業の成果を伺う。

答 **市長**　平成30年度に二戸市国土強靭化計画を策定した。防災のための重要インフラ機能強化として河川や治山等整備にかかる緊急自然災害防止対策債を活用し、金田一地区、堀野東側・上東・大谷地地区、福岡長嶺地区、浄法寺下前田地区の雨水排水計画に基づく整備、おばし川の水路改修を行なった。さらに、令和2年度末には橋梁7箇所の修繕を行った。

ごみの減量化

問 ごみの減量化の成果と反省点を伺う。

答 **市長**　令和2年度のごみの総排出量は対前年度比で132トン減少の8320トン、その74パーセントが生活系ごみで、残りは事業系ごみである。令和元年度から市内の小学校高学年・中学生・市民全般を対象に、エコバッグやマイボトルの使用、食品ロスの削減、ごみの分別化や資源化を実践する「このへエコチャレンジ」を実施した。これにより、ごみと環境保護に対する意識を高めるとともに、日常的な取り組みのきっかけづくりになった。反省点としては、市民一人あたりの生活系ごみの排出量に際立った減少が見られなかったことである。取り組みの効果や成果を可視化していくことが重要と考える。

デマンドタクシーがあれば便利だね

カダルテラス金田一の運営は コロナリスク考慮すると 3年程度は厳しい

國分 敏彦 議員

問 カダルテラスについて①当初計画から2回計画変更になり事業費も増となっているが、3月オープンまでにまた事業費増はあるのか。②指定管理料は払うのか。③土地賃貸料はいくらになるのか。④今後5年間の収支見込みを株主としてどう見ているのか。⑤公民連携事業では収益を公園管理に還元する条件になっているが、その条件は決めているのか。

答 **市長** ①コロナ禍により木材の高騰などがあったが、最終的には事業費内で収まる見込みで増額はない。②金田一近隣公園のプールや駐車場などの管理に対しては支払うが、温泉施設と足湯は民間所有につき支払わない。③温泉施設等は公園内の設置なので占用料が発生する。当該年度の土地評価額で算定、令和3年度では88万円程度となる。④新型コロナ関連リスクや施設の浸透度を考慮すると、開始から3年程度は厳しい状況を想定している。カダルエステートは建物の減価償却により当面赤字が予想されるが、現金持ち高の上昇を考慮し、安定的に運営されるものと考えている。⑤現パークPFI事業においては収益割合を決めて充当するという考えはない。

テロワール推進事業と観光コーディネーター業務

問 3年間で約1億円予算をかけたその成果は。観光ターゲットを30～40歳代の女性としているが、市が進める観光事業と合っていないのではないか。

答 **市長** 市は「また訪れたくなる」観光地作りを目指している。今は情報発信しているところでまだ二戸に来てもらう段階ではないと考える。また、歴史や食に興味があるのは30～40代なのか検証をする必要がある。観光に携わる全ての方々と連携を図りながら観光振興に取り組んでまいりたい。電動のシェアサイクルなど観光の利便性など配置するかなどトータルに考えて行く必要がある。

オープンが楽しみ！金田一温泉センター

二戸市の離農対策は 転作支援などの 将来展望が開ける支援をする

田口 一男 議員

問 10年ぶりの葉たばこ廃作及び新型コロナの影響により米価下落の渦中での離農対策は。

答 **市長** 市の廃作農家数は61戸、今年から来年にかけての減反を合わせた廃作面積は6209アールである。葉たばこ全耕作者対象の来年度の意向調査では、半数以上が高齢者で、重労働を廃作理由に挙げている。廃作後の転作予定は16・7パーセント、農地貸付は6・7パーセント、残りは作付けなし・検討中という回答である。転作や農地賃貸にかかる相談件数が少ないことから、相当数が農業をやめると思われる。

離農対策としては奨励作物の選択肢が広がる支援をしていくが、今年度比較で約2億9600万円の売上減が見込まれ、市経済への影響が非常に大きくなると懸念している。農水省が3年度予算で補正措置した葉たばこ作付転換円滑緊急対策事業により、他作物へ転換する農業者を支援するとともに、市でも要件に該当する場合には支援してまいりたい。また、他にも既存の県補助事業のメニューの支援があるので、国県に要望することについては考えていない。

コロナは米価だけではなく、燃料や資材等生産費の高騰にも影響しており、来年度の作付けにも支障が出ると懸念する。当市の農業形態は米だけではなく、野菜・果樹・たばこなど複合的な農家が多く、栽培面積も小規模なので、比較的米価下落の影響は小さいと考える。具体的な支援策についてはJAなど関係機関と相談していくが、若い担い手による所得の安定と将来展望が開ける支援をしてまいりたい。

寂聴師亡き後の観光

問 名誉市民である寂聴師にふさわしい記念展示のあり方と整備についての見解を伺う。

答 **市長** 寂聴先生の功績にまつわる品物等の行き先が確定した時点で検討していく。天台寺周辺の文化財収蔵庫を活用しながら、日本一の漆を感じさせるエリアとして年次的に整備をしていく。

地元産を食べて農業を守ろう

投票率の向上策は 選挙は身近なものとして 啓発に取り組む

駒木 昇 議員

問 投票率の低さについての分析は。

答 **市長** 政治や選挙への関心が低いことが一番の原因で、国政やその他の選挙での無投票が多かったことも一つの要因と考える。これまで投票の呼びかけや様々な周知、啓発活動を行うとともに、期日前投票所の増設など投票環境の改善にも取り組んできたが、政治や選挙への関心を高めるまでには至っていないと認識している。

問 今までの各選挙の投票率は県下最低ランクである。若年層は極めて重要と考えるが見解は。

答 **市長** なんと言っても身近な選挙として活動していくことが大切である。市内全幼稚園や全保育所を通じ、入所児童と保護者への交通安全グッズ等物品配布により投票啓発を行った。また、市内高等学校を訪問して投票呼びかけを依頼するとともに、高校生の期日前投票立会人や街頭啓発ボランティアを推薦いただいた。さらに、新たに18歳になられた方とご家族宛に啓発用パンフレット等を送付し、投票について周知啓発を行い、期日前投票や不在者投票についてもご案内した。20歳になられた方にも同様に通知して、啓発を行っている。

市全体としての県内順位は改善されていないものの、今回の選挙では18、19歳等若年層の投票率が向上しているので一定の成果が出ているものと考える。今後においては、これまでの取り組みは継続しつつ他市町村の事例等を参考にしながら取り組んでいきたい。

ゆるキャラが投票を啓発@成人式

灯油の高騰対策

問 灯油の高騰対策を伺う。

答 **市長** 平成26年度に福祉灯油事業実施基準を定めて以降毎年事業実施の判断してきた。現在、動き始めた経済活動を背景に灯油価格は高値となっているので、冬期間の経済的負担軽減を図るため、非課税の高齢者世帯、重度障がい者世帯、ひとり親世帯に対し、灯油購入費の一部として5千円を支給したいと考え、今定例会に予算を上程している。

米価下落への早急な対応は 各農家の状況を把握して 総合的に判断していく

畠中 泰子 議員

問 コロナ禍で苦境の事業者へのきめ細やかな支援は。米価の大幅下落への対策強化、市独自の支援策を示すべきでは。

答 **市長** それぞれの事業者に具体的に寄り添うとともに、農家に対しては情報収集を行ったうえで総合的に判断し、まとまり次第臨時会に諮っていく。

問 コロナにより可視化されたジェンダー問題、女性への暴力、LGBTQや生理の貧困等の実態把握と対策は。制服の選択制の導入は。

答 **市長** 女性への暴力件数は年間10件程度に横ばいである。LGBTQは把握していない。生理用品の配布は8～11月まで9件、11月からは女性の幅広い悩み相談に対応する「いわて女性のスペースミミモザ」を毎月第3日曜日に実施するとともに、3月まで必要な方に生理用品を配布する。

答 **教育長** 平成27年に文科省から「性同一性障がいに係る児童生徒に対するきめ細やかな対応の実施等について」通知があり、現在各校においてスラックス・スカートの選択等、制服の種類について検討中と聞いている。学校長の判断を尊重したい。

問 3回目ワクチンは個別だけではなく集団接種も行い、早期に受けやすくすべきでは。

答 **市長** 3回目接種は12月13日から医療従事者から開始し、オミクロン株が広がる中、前倒しする情報もあるので国の動向を注視しながら円滑な接種に努める。個別接種を基本とし、状況を見ながら集団も考慮していく。

福岡工業高校の存続

問 存続にかかる取り組みのギアを一段上げることが必要では。

答 **市長** 生徒確保のための高校紹介パンフレット作成費用を補助した。QRコードにより動画で活動が見ることができ好評である。来年度実施の通学費補助も併せ魅力を広く伝えてきた。引き続き動向を見守りながら対応を検討していく。

工業高校のパンフレット

※動画を参照

令和３年11月　臨時会

令和３年11月16日に令和３年11月臨時会が招集され、市長提出の議案３件について審議がなされました。

新型コロナウイルスワクチン追加接種体制整備にかかる緊急補正予算を可決したほか、市道大萩野線の災害復旧工事にかかる工事費変更契約と補正予算が可決されました。また、一部の方から天引きされる国民健康保険税にかかる事務的誤りとその対策について市長より報告がなされました。

- 議案第１号　専決処分を求めることについて【令和３年度二戸市一般会計補正予算（第９号）】
- 議案第２号　市道大萩野線道路災害工事（２災37号）の変更請負契約の締結について
- 議案第３号　令和３年度二戸市一般会計補正予算（第10号）

令和３年11月　臨時会（第2回）

令和３年11月30日に令和３年11月臨時会（第２回）が招集され、市長提出の議案10件について審議がなされました。

岩手県人事委員会の勧告に鑑み、一般職の期末手当、市長等の給与・期末手当、会計年度任用職員の期末手当について支給割合を改定するもので、これらを規定する条例を一部改正するとともに人件費を支出している会計の補正予算が可決されました。

- 議案第１号　二戸市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
- 議案第２号　二戸市特別職の職員の給与並びに旅費及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例
- 議案第３号　二戸市会計年度任用職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例
- 議案第４号　令和３年度二戸市一般会計補正予算（第11号）
- 議案第５号　令和３年度二戸市国民健康保険特別会計補正予算（第３号）
- 議案第６号　令和３年度二戸市下水道事業特別会計補正予算（第２号）
- 議案第７号　令和３年度二戸市生活排水処理事業特別会計補正予算（第２号）
- 議案第８号　令和３年度二戸市簡易水道事業特別会計補正予算（第２号）
- 議案第９号　令和３年度二戸市土地区画整理事業特別会計補正予算（第３号）
- 議案第10号　令和３年度二戸市水道事業会計補正予算（第２号）

～議会を傍聴してみませんか？～

白熱する論戦の様子など、議会（本会議）を間近で見てみませんか。傍聴は当日の受付でＯＫです。

※新型コロナウイルスの感染状況により人数制限（最大９名まで）、マスクの着用をお願いしています。

市役所と浄法寺総合支所の１階ホールでは、テレビで議会を生中継しています。こちらで視聴いただくこともできます。

令和４年２月　臨時会

令和４年２月１日に令和４年２月臨時会が招集され、補欠選挙で新たに選出された戸来守和議員の議席の指定（５番）と常任委員会の任命（文教福祉）及び議席の一部変更（岩崎議長３番、沼井議員が４番に）、ほか市長提出の議案４件について審議がなされました。

市長提出の議案はおもに国の経済対策とコロナ対策事業で、市道の改良や橋の補修工事、区画整理事業にかかる移転補償費などの予算が可決されました。

- 議案第１号　専決処分を求めることについて【令和３年度二戸市一般会計補正予算（第14号）】
- 議案第２号　令和３年度二戸市一般会計補正予算（第15号）
- 議案第３号　令和３年度二戸市下水道事業特別会計補正予算（第４号）
- 議案第４号　令和３年度二戸市土地区画整理事業特別会計補正予算（第５号）

市政調査会　研修会（オンライン）

令和３年11月22日に議場において、オンライン配信による議員研修会を開催しました。

「地方創生　成功の鍵」と題し、土曜朝の情報番組キャスターとしておなじみの野村修也先生による講演を視聴しました。野村先生は弁護士で、中央大学法科大学院の教授でもあります。二戸市を元気にするための成功の秘訣について、政策立案や法令順守の専門的見地からのお話を伺いました。

議会活動の報告（11月から２月上旬）

11月 1日　カシオペア連邦議会議員協議会
　　役員会
11月 5日　広聴広報委員会広報部会
　　ＩＣＴ推進委員会
11月 9日　議会改革推進委員会
11月16日　議会運営委員会
　　11月臨時会
　　議員全員協議会
　　閉会中の総務常任委員会
　　閉会中の産業建設常任委員会
11月19日　二戸市・三戸町・田子町議会議員協議会役員会
11月22日　市政調査会オンライン研修会
　　閉会中の議会運営委員会
11月24日　議会改革推進委員会
11月26日　ＩＣＴ推進委員会
11月30日　議会運営委員会
　　11月臨時会（第２回）
　　閉会中の総務常任委員会
　　閉会中の文教福祉常任委員会
　　閉会中の産業建設常任委員会
12月 3日　議会運営委員会
12月 7日～20日
　　12月定例会
12月22日　閉会中の議会運営委員会
1月 6日　広聴広報委員会広報部会
1月14日　議員全員協議会
　　議会改革推進特別委員会
　　議会改革推進委員会
　　閉会中の産業建設常任委員会
1月21日　広聴広報委員会広報部会
1月24日　ＩＣＴ推進委員会
1月26日　会派代表者会議
1月27日　自治体議会議員セミナー（希望者）
1月28日　議会運営委員会
2月 1日　２月臨時会
　　広聴広報委員会
　　広聴広報委員会広報部会

春はすぐそこ…

NEWFACE 紹介

若さ・行動力・誠実さが
私の強みです。二戸駅前から
二戸市を変えます！

1月16日告示の 市議会議員補欠選挙（欠員 1）で 無投票で初当選した戸来 守和（へらい もりかず）議員です。

石切所地区出身の41歳。「一生懸命がんばります！」

二戸法人会様から 提言書が出されました！

11月29日二戸法人会（菅 陽悦会長）様が岩崎議長のもとを訪れ、「令和４年度税制改正に関する提言」を手渡しました。

ポストコロナを見すえ、影響をうけた中小企業に対し実効性ある対策を望む提言です。議会としても、市内の経済が元気になるよう折にふれ市当局に訴えていきたいと思います。

二戸市法人会の菅陽悦会長

紙面の中から答えを見つけてね！ 議会だよりクイズ

下の○に当てはまる言葉を入れてください。

「裏表紙はどこの風景？」

「石切所大村の
　　中央の道路は○○○市民会館線」

応募方法

クイズの答えと住所、氏名、年齢、**議会へのご意見や議会だよりを読んだ感想やご意見を必ずご記入**のうえ、ハガキやファックス、電子メールにてご応募ください。正解者の中から抽選で５人に二戸市共通商品券1,000円分をお贈りします。当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。

※ご意見、感想等は議会だよりの紙面でご紹介させていただくことがありますのでご了承ください。（氏名非公開）

あて先

〒028-6192　二戸市福岡字川又47
　　二戸市議会事務局 議会だより係
FAX：0195-23-1633　/　メール：gikai@city.ninohe.iwate.jp

締切　令和４年３月28日（月）　※当日消印有効

（前回の答え…「ＩＣＴ」）

ご意見箱

みなさまの声を聞かせて！

クイズにご応募いただいた皆さまからのご意見をご紹介しながら、二戸市の今を考えます。

定例会の話題に思う…

二戸市につなぎとめる魅力を

公債費（市の借入金）の額を議会だよりをみて初めて知りました。市民の税金を増やすという考えではなく、もっと観光業や市の収入源になるようなものを活用していくことをお願いしたいです。子どもの医療や３歳未満の保育料など九戸村や一戸町は無料なのに、なぜ二戸市は…と思ってしまいます。人口を増やしたいと思うなら、何かつなぎとめる二戸市の魅力を検討していただきたい。そして、二戸市に残る親のことを考えるととても心配になります。これからの二戸市のためにどうぞよろしくお願いします。（堀野・女性）

生理の貧困について

「生理の貧困」への対策を求める意見書が否決された。残念である。従来から非正規就業女性の割合は８割強。会社はコロナ禍で経営悪化を理由に真っ先に非正規就業女性を切り、非正規の女性は失業する現状がある。「貧困」になった女性は生理用品を買う余裕がない。生理期間中は就活もできない。さらに「窮貧」し負のスパイラルになる。「コロナ禍」は「災害」と同じだよ！「生理の貧困は」は極論すると「生存」にかかわることではないのか？

（福岡・女性）

奨学金について

奨学金に関する問題は大切だと思います。我が家も２人利用させていただきました。募集の時期がもう少し早ければと思いました。

（釜沢・女性）

将来どう開発されるかわくわく…

二戸駅前の区画整理事業は目をみはるものがあります。バスで駅前に行くたびに、以前あった建物がなくなり更地になっています。この地域は将来どのような開発がされていくのか、とてもわくわくしています。駅前なので、人が集まることを期待しています。（浄法寺・女性）

ここはどうなるのかな？ 11 月撮影

二戸駅東側のロータリー　11 月撮影

生まれて良かったと思えるまちに

コロナも、定住 25,000 人のキープも何とか守りたいものです。二戸に生まれて良かったと思えるまちであるよう願っています。

（浄法寺・女性）

＜編 集 後 記＞

令和３年 12 月定例会を終えて、にのへ市議会だより 62 号をお届けいたします。編集を担当している私たちは、議会と市民の皆様をつなぐ大切な役割を担っていると感じております。皆様からのさまざまな声をいただいていることも有り難いことと思っております。前回から議会改革に関する取り組みなども紹介させていただきました。内容の充実や紙面構成のレベルアップに努めてまいります。

今後ともよろしくお願いいたします。（内沢　真申 記）

＊広聴広報委員会
委員長　石 輪 成 人

＊広報部会
（部会長）田口 一男　（副部会長）小田島 行 伸
（委　員）内沢 真申　沼井 賢壮　戸来 守和

シリーズ 市民と市政をつなぐ 議 会 改 革

９月定例会終了後にスタートした「議会改革」。もっと住みよいまちにするには？市民の声をうまく市政に届けるには？…私たち議員は日々奮闘しています。

多くの市民の声を代弁し、より効果的に議会が機能するにはどうすべきか…「議会改革推進委員会」と「議会改革 ICT 推進委員会」の２委員会が活動している進捗を報告します。

＜議会改革推進委員会では＞

近未来の自治体デジタル化に伴う会議形式等の変化に対応するための規則改正や、市政への積極的な住民参画を促進するためにはどうしたらよいか、などについて具体的な話し合いを重ねています。

○政策提言制度の導入

地域の課題や市民からの要望・苦情などについて、議会から市当局に的確に伝えるとともに、具体的な解決策やアイデアも提案するものです。

○子ども議会等を検討中

ママさんや児童生徒が議員になって、市政を質す模擬議会を計画しています。これまでにない「市民と市政をつなぐとりくみ」を企画しています。

○視察や計画策定

昨年 11 月に、議会 ICT 化の先進地である滝沢市議会への視察を行いました。

また、有効にＩＣＴを活用するため基本計画を策定しました。

滝沢市議会を視察

＜議会改革ＩＣＴ推進委員会では＞

○タブレット導入

市議会おけるタブレット導入と活用について協議しています。タブレットはパソコンの端末機器で、議会で配布される議案などをデータ化し共有・活用することで年間消費される紙などの資源や、電気・職員の労力などの削減を目指すものです。

また、いち早く「いま知りたい」を検索することができると同時に、めまぐるしく変革する状況にも対応できるようになります。

３月定例会がはじまりま～す！

次回の定例会は、２月 28 日 (月) に開会の予定です。

３月定例会では新年度の施策とその予算について審議します。また、新市長による市政方針の演述が行われます。「どうなる二戸？どうする二戸？」みなさまの傍聴をお待ちしています。なお、コロナ対策のため入場を制限する場合もありますのでご了承願います。YouTube の生配信や録画配信でも視聴できます。詳しい日程は二戸市議会のウェブサイトを検索！

発行／二戸市議会
編集／広聴広報委員会

〒028-6192　岩手県二戸市福岡字川又４７
ＴＥＬ 0195（23）3111　ＦＡＸ 0195（23）1633

声のひろば

KOE NO HIROBA

こどもの屈託ない笑顔に元気をもらう毎日です

浄法寺・樋田地区
関　弘子さん

日々の生活に追われ、少し気持ちに余裕を持ちたいと思いながら過ごしています。そんななかでも保育所年少の息子の屈託のない笑顔、表情の変化に元気をもらっています。子育てをするうえで気軽に交流できる「つどいの場」があるといいな… と思うことがあります。また、今は３歳以上の保育料が無料になりましたが、３歳未満児も無料になれば仕事をしながら安心して子育てができるのに…とも思います。

若い人たちが 地元に戻って生活したいと思うようなまちになるよう期待しています。

このコーナーでは、市民の皆さまのまちづくりに対する思いを紹介します。
みなさまと一緒に、このまちの未来を考えていきたいと思います。

二戸市議会のホームページ　http://www.city.ninohe.lg.jp/info/2148
二戸市議会のメールアドレス　gikai@city.ninohe.iwate.jp

右のＱＲコードからもホームページにアクセスできます→